

自意決平斷往獨主

日報西報

事變二周年記念日を迎へ

平沼躍進日本の進路明示

首相躍進日本の進路明示

【東京六日同盟】
支那事變二周年を
迎へ平沼首相は左
の如く談話の形式
で聲明を發表し事
變に對する政府の
決意を闡明した

【東京六日同盟】
支那事變二周年を
迎へ平沼首相は左
の如く談話の形式
で聲明を發表し事
變に對する政府の
決意を闡明した

帝國の牢固たる決意を 援蔣國の前に敢然表示

紀念日を迎へて板垣陸相談

補充決定
四日の定例開議

勅選二名

内政諸問題

支那及満蒙方面

陸軍の活動狀況

大本營陸軍部發表

日滿軍地上部隊

華商、本邦雜貨に感歎

日滿軍地上部隊

八紘一宇の
大精神

日本が國民として、國民の便益を興へ、半ば命令的に送り込んだ開拓民によって完成された邊境である。日本は、金額の幾倍も超過する吐露で、折角戦に勝つたのに、日本人の要らざる主張である。毎度言ふやうに吾等は日本政府の要請に従事する。しかし、是が國家に取つて必要なのだ。

「今日は、吾々に取り組む記念なるから、さあ亞洲開拓である。而して興亞と云ふは、亞細亞再建を意味するであつて、今次の事變は是れが爲の事變である。故に此の事變の一面は、戦争であるが、他の一面は建設であつて、吾々の東洋にと云ふ隣なる民族の發展である。故に此の事變の一面は、戦争であるが、他の一面は建設であつて、吾々の東洋人東洋にと云ふ隣なる民族の發展であるから、決して之を輕く考へてはならない。」

乃ち世界と云ひ、洋と云つても、交通不便なところを見たれば、世界の隅に起つた事件が其日の中に世界に知れ渡る。今日であつては、世界は、廣く各國が其構成分子であると認めたのであるが、日本が世界に追いつくのである。支那の現状で、日本が世界に追いつくのではなくて來たのであるから、吾々は東洋にと云ふ隣なる民族の發展である。故に此の事變の一面は、戦争であるが、他の一面は建設であつて、吾々の東洋人東洋にと云ふ隣なる民族の發展であるから、決して之を軽く考へてはならない。

（下）

上海租界問題愈々微妙

（上）

工部局の正體!!

（中）

満洲軍勇戰

（下）

山西殘敵掃蕩

（上）

市内に大火災起る

（中）

海鷺重慶大爆擊

（上）

支那に大火災起る

（中）

支那に大火災起る

（上）

支那に大火災起る

